

支部だより



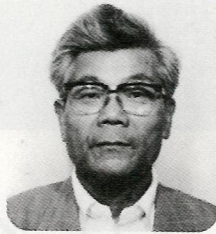
足はら

No.32 平成14年9月1日

各務原市社会福祉協議会
発行 蘇原北部支部

地域に広めよう 「ふれあいいきいきサロン」

支部長 坂井嘉雄



日頃より、各務原市社会福祉協議会蘇原北部支部の活動に格別のご支援を賜り、厚くお

礼申し上げます。本年、私が、社協蘇原北部支部長の大役を仰せ付かりました。支部役員共々精一杯努力する所存です。皆様のご支援・ご協力をよろしく願います。

私たちの取り巻く社会経済環境は厳しく、新聞やテレビは、毎日、子供の虐待、犯罪、リストラ等々、また少子高齢時代を向かえ財政の厳しさから政府、地方自治体は福祉サービスの切り捨てを報じています。

特に最近、価値観の多様化により社会は大変複雑になり、人々のなかに思いやりの心が薄く、人と人との関係が非常に冷めてきて、住民の連帯感が稀薄になってきている社会を、お年寄りが安心して暮らせる地域社会にしていきたいと願っています。

お年寄りがねたきりや痴呆になる最大の原因は「閉じこもり」だといわれています。

老後を住み慣れた地域で、安心して健康で楽しく暮らしていくためには、人と楽しく語り、大声で笑い、適度に体を動かすことが大切です。

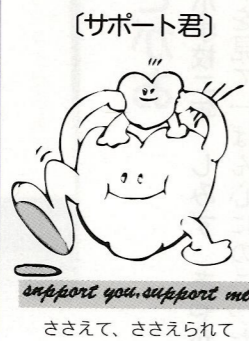
それには、私ども社協蘇原北部支部が計画している年間活動計画に参加していただき、運動をし、語り、大声で笑っていただければ、身体的にも、精神的にも健康で大変良いことと思います。また高齢となりても弱り運動もできないといって家に閉じこもってしまわないで、社協蘇原北部支部で行っている活動のなかに「遊々サロン」があります。これは地域のお年寄りが、毎月第2火曜日に、蘇原第一小に集まり、歌を唱ったり、軽い体操をしたり、小学生と交流でいろいろな物を作ったり、お茶をのんでお話をするなど楽しい集いです。

蘇原古市場地区でも「古市場ふれあいサロン」といって、現在利用者9名、高齢のみなさんが、古市場ふれあいセンターに集い、カラオケを中心に毎週火曜日の午後、楽しく生き生きと活動されています。ここで、いつも出てくる話に「元気でい

社協会員にご加入

賜り誠に有難うございました

本年も自治会長さん、班長さん、民生委員さんを通じ、社協会員ご加入をお願いいたしましたところ、皆様から大変ご理解ご協力を賜り有り難うございました。



〔サポート君〕
support you, support me
ささえて、ささえられて

TEL 八二一五九六五(坂井) まで
八二一三〇〇九(水野) まで

つまでも出てこれるといいね。」「寝たきりにならないように、いつまでも元気でいたいね。」「世話にならないようにしたいね。」が、合言葉になっています。お年寄りができるだけ寝たきりにならないように、社協蘇原北部支部では、各地域の自治会長、民生委員、近隣ケアの方々を力をお借りして、各自治会単位に「ふれあい いきいきサロン」を広げていただき、だれでもが健康で安心して暮らせる地域づくりを願うものです。

平成14年度 蘇原北部支部

◆ 収支予算額 ◆

*収入の部

科	目	本年度予算
1	交 付 金	851,000
2	メニュー事業助成金	418,000
	1) 福 祉 座 談 会	12,000
	2) 親子ふれあい映画会	16,000
	3) 支 部 だ よ り 発 行	285,000
	4) 会 費 趣 旨 説 明 会	8,000
	5) 高 齢 者 健 康 づ く り 教 室	10,000
	6) ふれあいいきいきサロン	87,000
3	そ の 他 の 助 成 金	56,000
4	繰 越 金	508,186
5	雑 収 入	814
	合 計	1,834,000

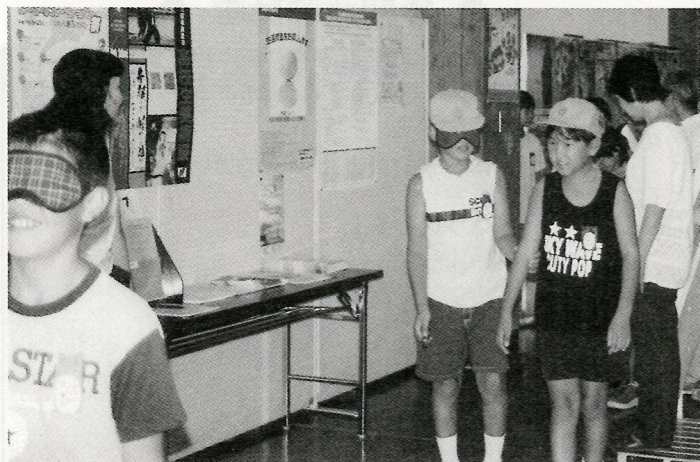
*支出の部

科	目	本年度予算
1	事 務 費	70,000
2	共通実施事業費	150,000
	1) 福 祉 教 育 事 業 費	30,000
	2) 友 愛 訪 問 事 業 費	70,000
	3) 支 部 育 成 事 業 費	50,000
3	メニュー事業費	685,000
	1) 福 祉 座 談 会	50,000
	2) 親子ふれあい映画会	60,000
	3) 支 部 だ よ り 発 行	350,000
	4) 会 費 募 集 事 業	60,000
	5) 高 齢 者 健 康 づ く り 教 室	35,000
	6) ふれあいいきいきサロン	130,000
4	歳末特別事業費	120,000
5	その他の事業費	505,000
	1) 啓 発 事 業	50,000
	2) ふ れ あ い 事 業	300,000
	3) 生 き が い づ く り 事 業	45,000
	4) 生 活 環 境 づ く り 事 業	10,000
	5) 総 会 費	100,000
6	予 備 費	304,000
	合 計	1,834,000

◆ 年間活動計画 ◆

年月	活 動 内 容
14年 4月	新役員選考 年間活動計画・予算案作成 理事会 遊々サロン開催 横断旗設置
5月	理事会 総 会 遊々サロン開催
6月	理事会 遊々サロン開催 特別遊々サロン開催
7月	遊々サロン開催 地域介護講習会 理事会 親子ふれあい映画会 会費趣旨説明会(会員募集)
8月	遊々サロン開催 小学生福祉学習会 理事会 親子ふれあい広場
9月	支部だより発行(第32号) 市民運動会共催 福祉フェスティバル参加 遊々サロン開催 友愛訪問(寝たきり老人)
10月	理事会 遊々サロン開催 県社会福祉大会参加 福祉講演会・福祉座談会
11月	遊々サロン開催 理事会 市社会福祉大会参加 歳末福祉座談会(稲田園)
12月	遊々サロン開催 役員研修 理事会 高齢者(卒寿)祝品贈呈 特別遊々サロン
15年 1月	理事会 遊々サロン開催
2月	特別遊々サロン 健康づくり教室 理事会 遊々サロン開催
3月	遊々サロン開催 総会 自治会長(地域代表) 支部だより発行(第33号)

小学生の福祉体験学習 —8月1日—



見えないから不安だね



段差があるとこわいね

アイマスク体験では、なにも見えないからすごく不安で「だんさがあるよ」などと言ってもらわないとすごくこわくて、言ってもらおうとすごく安心する。

6年3組 小川 隼生
アイマスク体験では、なにも見えないからすごく不安で「だんさがあるよ」などと言ってもらわないとすごくこわくて、言ってもらおうとすごく安心する。

6年1組 藤岡 幹久
車いすの体験の時はおす人は力がいるんだと思うことがわかった。のっている人はらくだと思っていたけど、いがいらくではなかった。

5年4組 河合 美妃
車いすはあんなにこわいと思いませんでした。アイマスクは目の不自由の人があんなにこわい思いをしていたとは思いませんでした。

5年3組 大畑 みか
車いすは、かんたんだと思っていましたが、実際には、おす人も、のる人もむつかしかったです。とくにおす人は、のる人のことを考えて、坂や道から飛び出さないようにきをつけなければ、いけなかったけどかべに当たったり、とてもおすのは、実際にやってみると思うように車イスが動きませんでした。

5年3組 河合 隆宏
車イスは、かんたんだと思っていましたが、実際には、おす人も、のる人もむつかしかったです。とくにおす人は、のる人のことを考えて、坂や道から飛び出さないようにきをつけなければ、いけなかったけどかべに当たったり、とてもおすのは、実際にやってみると思うように車イスが動きませんでした。

蘇原第一小児童の福祉体験学習の感想

平成14年度 蘇原北部支部役員一覧

役職名	氏名	評	議	員
支 部 長	坂井 嘉雄	遠藤 好弘	大堀 正治	水野 清小
副 支 部 長	小野 満	鹿島 時男	小林 和	丹羽 久重
理 事	江川 正秋	那須 正明	横山 幸高	松橋 正夫
理 事	石田 隆久	小林 良光	寺尾 二三	丸井 民夫
理 事	幸田 巖	安積 昇	川崎 二郎	藤岡 直八
理 事	増田 静子	金光 守	石田 裕	白井 千昭
理 事	花田 澄子	金武 増	井市 鈴	飯沼 千礼
理 事	飯沼 百子	坂井 敦子	繁田 英三	田之尻 金一
理 事	飯沼 文枝	小寺 美智	池修 次	坂井 美栄
監 事	清水 保生	各務 敏裕	廣井 澄夫	大園 己
監 事	酒井 廣右	寺田 八千代	河合 貴美子	小林 みどり
福 祉 推 進 員	松原 隆司	伊藤 政子	河合 貴美子	山口 洋子
福 祉 推 進 員	水野 友子	上川 恵美子	小林 文江	浅野 晶子
相 談 役	白木 征雄	山田 喜子	飯沼 文江	江安 正典
相 談 役	伊藤 一美	竹田 則子	飯沼 林	江安 正典
相 談 役	遠藤 孝司	田中 重美子	伊地 妙子	

平成14年度 5月18日 社協蘇原北部 支部 総会



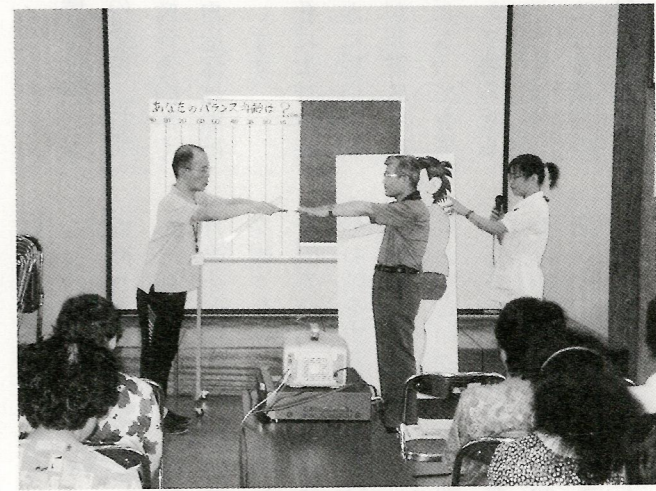
市社協から岩塚事務局長を迎え開会、新年度活動計画・予算がまきました。総会終了後、野村 聡主任より「ふれあい いきいきサロン」についてお話をいただきました。

遊々サロン 毎月第2火曜日 蘇原第一小学校



楽しいスイカ割り

地域介護講習会 —7月9日—



バランス年齢測定はどうでした？

親子ふれあい映画会 —7月28日—

いのちのあさがお

蘇原第一小学校二年 しみず あやか

わたしが、このえいが見て一ばん心にのこったのは、一つぶのあさがおのたねから、みんなにあげれるぐらいのたくさんのおねにふえたことです。男の子のおかあさんは、とってもかたくなかったのに、がんばってあさがおをそだてたので、すごくえらいとおもいます。

それから、男の子のかかった白けつびょうというびょうきは、おそろしいとおもいました。まだりさいでとっても元気だったのに、とつぜんはなちをだしてびょうきになったからです。ずーっと入いんして一ども家にかえれないし、にがいくすりや、いたいちゅうしゃばかりで、わたしだったらずーとなきっぱなしかもしれません。でも、男の子は一回だけないたらもうなかながらなばってしまいました。それなのに、びょうきがおもくなつてしんでしまったのは、かわいそうでした。



待ちどうしかった映画会